

第2回全日本男子新体操クラブ選手権大会

大会要項

1.参加資格

- ①本年度に全日本シニア体操クラブ連盟（以下「連盟」とする）に登録した小学校1年生以上の者
- ②連盟に登録するチーム名は、学校名・大学名での登録は認めない。

登録及び参加申込締切：平成29年7月31日（月）厳守

2.大会部門

①総合選手権

下記の団体選手権の得点とクラブ対抗選手権の得点平均値（個人4種目合計の1/4）にて総合選手権とする。総合選手権にエントリーする場合の条件を下記の通りとする。

I. 団体のエントリー8名の中から4名をクラブ対抗にエントリーすること。（一人1種目）

※クラブ対抗個人の1名で2種目できる特例は適用しない。

※順位は各部門ごと（シニア、ユース、ジュニア）に順位を決定する。

②団体選手権

【シニア】

- ・18歳以上の男子で構成する部門

※該当年12月末現在にて18歳以上であるものは高校生であっても可。

【ユース】

- ・小学4年生～高校3年生までの男子で構成する部門

【ジュニア】

- ・小学4年生～中学3年生までの男子で構成する部門

【ミックス】※オープン競技

- ・小学4年生以上の全ての年齢層で構成する部門（女子でも可）

③クラブ対抗選手権

個人種目4種目の合計得点で競うクラブ対抗戦（原則4人エントリーで一人1種目）

ただし、当面普及のため、2人からエントリーを可能とし、一人2種目まで演技することを認める。

【シニア】

- ・満18才以上の男子で構成する部門

※該当年12月末現在にて18歳以上であるものは高校生であっても可。

【ユース】

- ・小学4年生～高校3年生までの男子で構成する部門

【ジュニア】

- ・小学4年生～中学3年生の男子で構成する部門

④キッズ選手権

・小学1年生～小学6年生までの個人徒手による競技。1部もしくは2部を選択してエントリーする

【1部】※競技形式で実施

【2部】※コンテスト形式で実施

【中学生の部】※小学生とは別途、基本能力向上を目的に中学生の部として実施

3.採点規則

団体選手権、クラブ対抗選手権は公益財団法人日本体操協会新体操男子2015年版採点規則を採用します。ただし、ジュニア部門の手具はジュニア用の使用は可とする。

キッズ選手権は、別に定める2017年版キッズ採点規則（検討中）を採用する。

4.大会参加費

①団体選手権	20,000円
②クラブ対抗選手権	20,000円
③キッズ選手権	5,000円

※上記参加費以外に、別途連盟への登録費が必要です。（下記登録費参照）

5.帯同審判制

原則1種審判を1チーム1名帯同することを参加条件とする。ただし、やむを得ず帯同させることができない場合には、非帯同負担金として20,000円を参加費と一緒に納付することとする。

帯同審判員の旅費宿泊費は、所属負担とする。日当は主催者側の負担とする。

6.登録費

【登録方法】

大会参加申込と同時、もしくは事前に連盟の登録要項にしたがい登録をすること。

【登録金額】

チーム登録	1チーム	10,000円	※個人1名でもチーム登録が必要です。
指導者登録	指導者1名	3,000円	（監督・コーチなどアリーナ面に入る方は登録が必要）
個人登録	社会人・大学生	2,000円	
	高校生	1,500円	
	中学生	1,000円	
	小学生	500円	

7.表彰

①総合表彰（団体選手権＋クラブ対抗選手権）シニア・ユース・ジュニアの3部門

優勝チーム 優勝カップ・メダル・表彰状

2位～3位 メダル・表彰状

4位～6位 表彰状

②団体選手権・クラブ対抗選手権表彰（各部門）

優勝者 優勝カップ・表彰状

2位～6位 表彰状

③キッズ選手権（1部）

優勝者 表彰状

2位～3位 メダル・表彰状

4位～6位 表彰状

④キッズ選手権（2部）

ベーシック賞 若干名

アーティスティック賞 若干名

ファイティング賞 若干名

※審判長・審判員で協議し、決定する。

⑤キッズ選手権（中学生の部）

優勝者 表彰状

2位～6位 表彰状